## ◆ お引越が決まったらすぐにすること

Check	手続き内容	手続き場所または連絡先	偷考
	賃貸契約の解約	管理会社・不動産会社・家主	管理会社や不動産会社、家主へ連絡しましょう。 賃貸借契約書に記載されている解約予告の告知期限を確かめておきましょう。 貝体的なお引越日が決まったら、解約通知書を提出しましょう。 ※ほとんどの賃貸物件では、契約終える場合は退去の1~2か月までに解約申し出をすると決められています。 ※解約通知書(退去届)、印鑑が必要です。
	駐車場の解約	管理会社・不動産会社・家主・貸主	賃貸物件とは別に月極駐車場を契約している方は、早めに貸主または管理会社へ連絡しましょう。 駐車場の賃貸契約書を確認し、いつまでに解約の通知を行う必要があるが確認しておきましょう。 ※所定の解約書類(駐車場使用契約解約届や駐車場解約申込書など)、印鑑が必要です。
	契約している保険の 住所変更手続き	保険会社	生命保険、火災保険、自動車保険、自賠責保険、傷害保険などの住所変更を行いましょう。 状況によって検討期間が長くなるごともあるため、余裕をもって保険会社へ問い合わせるようにしましょう。
	転校届	引越元の市区町村の役所・役場の窓口 在籍中の学校	お引越が決まったら、すぐに担任の先生に知らせましょう。 お引越元の役所で転退学通担需を受け取り、在籍中の学校へ提出し、在学証明書・教科用図書給与証明書を受け取りましょう。 また、高校や私立の学校へ通っている場合は編入試験が必要な場合があるため、 転居先で通う予定の学校の窓口や教育委員会にあらかじめ問い合わせておきましょう。
	インターネットの移設手続き	回線事業者・プロバイダ	お引越元の回線事業者やプロバイダへ連絡し、住所変更の手続きを行いましょう。 インターネット回線の開通には時間がかかるので、1ヵ月前には申し込んでおきましょう。 ※本人確認書類が必要です。
	固定電話の移設手続き		固定電話から116へ電話、またはインターネットで手続きを行います。 3~4月頃は電話の移転や新設が多いため、少なくとも 2 週間以上前には連絡しましょう。 また、新居で工事をしなければならない場合、お引越の手続きをする際に予約しておきましょう。 ※使用中の電話番号、お引越元・先の住所、電話回線の開通希望日などが必要です。 ※ご利用の回線によっては、電話セインターネットの移転手続きが同時進行されます。その場合、プロバイダへの連絡のみで構いません。
	お引越業者との打合せ		お引越業者と連絡を取り、お引越の作業日程・ご家財の下見日時・段ボールの配送日時などのお打合せを進めましょう。
	荷造り開始		「荷造りについて」を参考に、できるだけ早めにお荷物の梱包作業を始めましょう。
	転居のお知らせ		お世話になった友人・知人にお引越のお知らせをしましょう。